



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒

【重点目標】自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和元年12月11日(水)
第27号
発行責任者
校長 鈴木 太
電話 22-3802

アンサンブルコンテスト相双支部大会 銀賞！

12月8日(日) さくらホールにて「福島県アンサンブルコンテスト相双支部大会」が開催され、本校のサクソフォン4重奏が銀賞を受賞しました。

演奏したのは「アミューズメント・パーク組曲」という遊園地をテーマにした曲でした。1曲目「メイン・ストリート」、2曲目「ホーンテッド・ハウス」、3曲目「メリーゴーランド」、4曲目「ローラー・コースター」からなる組曲で、遊園地の楽しさを表現しました。

リズムを合わせるのが難しい曲でしたが、本番では、4月から楽器を始めたとは思えないような息の合った素晴らしい演奏を披露しました。終わった後には、やり遂げた安堵感と達成感が4人の表情に表れていました。

審査員の方々からも「フレー징がなめらかで、それぞれの曲の部分を上手に表現していた」「一人一人しっかり音を作っていてとても良い」といった高い評価をいただきました。

先月の全国大会出場の後、なかなか練習する時間がない中でこの曲を仕上げるのは、本当に大変だったと思います。これからも高い目標をもって、目指す音を追求してほしいと思います。



壮行会での演奏



出場した皆さん

いじめ撲滅キャンペーン

本校では5月の生徒会総会で採択された「生徒会いじめ撲滅宣言」を軸として、いじめをせず、また、いじめを放置することなく、全ての生徒の意識を高めるとともに、生徒の自浄力を育てるため、「いじめ撲滅キャンペーン」に取り組んでいます。

具体的には、「いじめ撲滅宣言」が形骸化しないよう、各学年でいじめ防止の取り組みを話し合っ全校集会で発表するなど、各学年の創意工夫を生かした内容を実施しています。

また、今週は生徒会の中央委員会が中心となって、学年ごとにいじめ撲滅のためのポスターを作成し、校舎内に掲示して意識の高揚を図っています。

いじめの「未然防止」と「早期発見」については、生徒の役割が大きいと考えます。目の前で起きているいじめに際して暗黙のうちにそれを支持する傍観者になるのではなく、仲裁者としていじめに抑止的に向き合おうとする生徒を育てたいと思います。



いじめ撲滅キャンペーン(2年)



ポスターの掲示



いじめ撲滅ポスター(3年生)

「赤い羽根共同募金」「NHK海外たすけあい」

12月10日(火)、11日(水)の2日間、中央委員会の皆さんが中心となって募金活動を行い、17,426円が集まりました。

「NHK 海外たすけあい」は、紛争や災害に苦しむ国々の支援に使われ、「赤い羽根共同募金」については、社会福祉協議会を通して身近な地域の福祉活動等に使われており、本校で行っているボランティア活動でも活用させていただいております。集まった募金は、社会福祉協議会と日本赤十字社福島支部へ送ります。ご協力ありがとうございました。

